



有志竟成

浜松市立北浜中学校
学校だより
令和5年5月30日

校訓：志を強くもってことにあたればついに成しとげられる

5月21日（日）の資源物回収（PTA活動）への御協力ありがとうございました。資源物回収は、SDGsとしての取組、そして、子どもたちの教育活動を支える資金への還元という両面を持った活動です。中学校内にも常時回収場所を設置していますので、可能な限りの御支援をお願いいたします。

校長 岡田 芳樹

「全校集会」

～ 校長の話全文 ～

「自他を敬愛し 自立できる生徒」の言葉を校舎内でよく見かけます。「ありがとうであふれる学校にしよう」や「北浜中学区 いじめ撲滅3箇条」も目にします。これらは、みなさんの先輩が、生徒会や専門委員会で、作り上げてきたものです。

ところで、本校の合い言葉は…、「日本一幸せな北浜中を創ろう」です。

校訓は…「有志竟成」です。この言葉の意味は、「志を曲げることなく堅持していけば、必ず成し遂げられる」、「強い意志でものごとを進めるなら、途中で困難なことがあっても最後には目的を達成できる」です。

「自他を敬愛し 自立できる生徒」は学校教育目標です。皆さんは先生方と一緒に、学校教育目標の達成に向けて、いろいろなことに取り組んでいます。

そして本校には、「心とマナー」の時間があります。「はままつマナー」を活用した取組です。「ハッピーデー」もあります。どちらも生徒が先頭に立って進めている、とても素晴らしい活動です。ここにプライドを持って取り組める北浜中がいいです。

さて、「はままつマナー」の最初は、「笑顔とあいさつ」です。こんなことが書かれています。“目を見て笑顔を忘れずに” “自分から先に” “名前をそえて明るい声で”。そもそもマナーとは何ですか？簡単に言えば、“相手のことを考えて行動する”ということです。そこで、自分のことも相手のことも考えてあいさつするとしたら、どのようなあいさつになりますか？

次に「交通ルール」です。「交通ルール」「交通マナー」などと言います。ルールとマナーは違いますか？例えば、「横断歩道を渡る」や「歩道の白線の内側を歩く」はルールっぽいですね。そこにマナーがあるとしたら、どんなことが考えられますか？

「ハッピーデー」では、“相手が嫌に思わない言葉”をつかおうといった投げ掛けがありました。相手のことを考えるということです。「自他を敬愛し、自立できる生徒」、まずは“人を大切にすることから始まります。“人を大切にすること”について、プライドを持って取り組むから日本一幸せになれると、私は思っています。

みんなが幸せになりましょう。